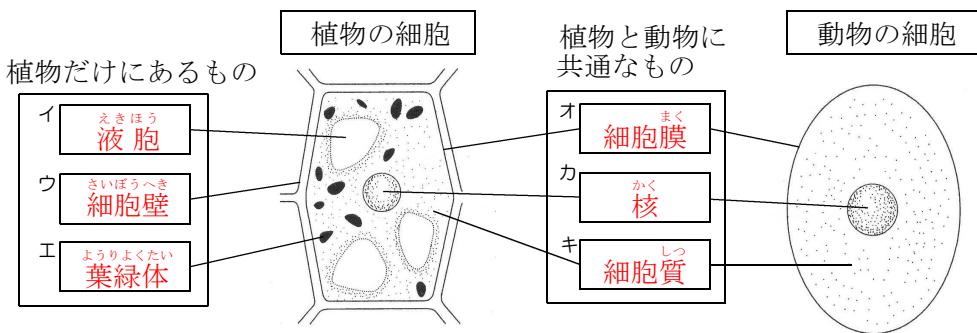


- ① 細胞 … 植物や動物のからだをつくっている基本の単位



- ② 核 … 細胞の中にふつう1個ある。これは、染色液の酢酸オルセイン液や酢酸カーミン液に赤くそまり観察しやすくなる。この中に染色体があり、その中に遺伝子(DNA)が含まれている。

- ③ 細胞質 … 核のまわりにあるもので、細胞が活動するために必要な水分や栄養分がつまっている。

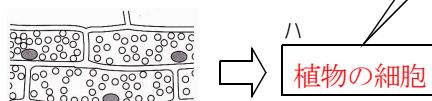
- ④ 細胞膜 … 細胞質の一部であり、細胞をつつんでいる。

- ⑤ 細胞壁 … 細胞膜の外側にあり、植物のからだを支えているかたい皮質。

- ⑥ 葉緑体 … 細胞質にある緑色の粒で、光合成を行っている。

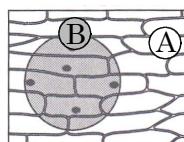
- ⑦ 液胞 … 細胞質にあって不要物の貯蔵・分解をする。

- ⑧ どちらが植物の細胞で、ヒトの細胞か。

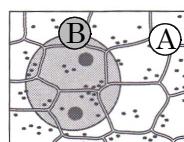


ハ なぜか? ヒトにない葉緑体と細胞壁があるから。液胞はこの図では見えない。

タマネギの表皮を顕微鏡で観察したもの



オオカナダモの葉を顕微鏡で観察したもの



Aは水をたらした部分  
Bは染色液をたらした部分

- ⑧ オオカナダモAの細胞では、タマネギAの細胞には見られないものがある。それは何か。

ヒ 表皮細胞の中には葉緑体がない。

- ⑨ BではAとちがい細胞の何がはっきり見えるか。

フ 核

- ⑩ Bで用いた染色液は何か。

ヘ 酢酸カーミン液